新型コロナウイルス感染症に係る開成町の緊急対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、開成町民の「いのち」と「暮らし」を守るため、総額1億8千5百万円規模の総合的な緊急対策を実施します。

緊急対策のうち **補正予算** の記載のあるものは、令和2年5月19日開催予定の開成町議会5月臨時会議に提出する補正予算案に必要な経費を計上する予定のものです。

1 町民のいのち・健康を守る取組

- (1) 町民へのマスク有料頒布券の配布 4,156万7千円 **補正予算**
マスク不足を解消するため、町内の商工事業者等の協力を得て、使い捨てマスク(1世帯につき1箱 50枚入り2箱)を1,000円で引き換えることができる「マスク有料頒布券」を町民に配布します。
- (2) 妊産婦健診時タクシー利用料金助成 222万3千円 **補正予算**
公共交通機関の利用による感染リスクを低減するため、妊産婦が医療機関を受診する際のタクシー料金を助成します。
○1人あたり上限2万円
- (3) 外出自粛に対応した介護予防のための広報事業 27万5千円 **補正予算**
外出自粛要請が続いている状況を踏まえ、自宅でできる運動などの情報を掲載したチラシ等を町内の高齢者に配布します。

2 町民のくらしを守る取組

- (1) 水道料金・下水道使用料の減免 4,119万円
町民の生活や経済活動を支援するため、全てのお客様を対象に水道料金の基本料金と下水道使用料の基本使用料について、それぞれ2期分(5月、6月、7月、8月分の4か月間)全額を減免します。
(参考) 水道料金 (約7,900件) 基本料金(2か月・税込)1,540円×2期=3,080円
下水道使用料(約5,700件) 基本使用料(2か月・税込)1,478円×2期=2,956円
- (2) 中小企業・個人事業者への支援金等の支給
 - ① 緊急支援金 6,805万円 **補正予算**
国の持続化給付金制度の対象とならない事業者(令和2年1月から6月までのいずれか1か月における売上額が前年同月の売上額より20%以上50%未満の範囲内で減少している中小企業及び個人事業者)に対して、緊急支援金を支給します。
○1事業者あたり20万円
 - ② 感染防止協力金 1,465万円 **補正予算**
神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の支給を受けた中小企業及び個人事業者に追加で、感染防止協力金を支給します。
○1事業者あたり5万円

(3) 新生児を対象とする臨時給付金の支給 451万円 **補正予算**

国の「特別定額給付金」の給付対象基準日（令和2年4月27日）翌日から令和2年7月31日までに生まれた子どもを対象に、臨時給付金を支給します。

○1人あたり10万円

(4) 児童扶養手当受給者緊急支援給付金の支給 552万円 **補正予算**

ひとり親であるために臨時休校や登園自粛により仕事ができなくなった方や雇用条件が急変し収入が著しく減少した方が多数いることが想定されるため、ひとり親家庭等の生活の安定のために、児童扶養手当受給者を対象に、緊急支援給付金を支給します。

○1世帯あたり3万円（多子世帯は2人目以降は2万円加算）

3 児童・生徒の学びの確保

(1) 家庭学習支援の強化 60万9千円 **補正予算**

家庭学習の支援を目的に、学校副教材や家庭学習用の課題、学校長等からのお便り等を郵送します。

(2) 家庭との連絡及び各種相談窓口機能の強化 196万1千円 **補正予算**

臨時休業中の家庭と学校との連絡体制を強化するとともに、子どもや家庭に関する各種相談の窓口を拡大するため、幼稚園・学校に携帯電話を51台配置します。

(3) 家庭学習における学習意欲の維持及び学習の支援 431万1千円 **補正予算**

家庭学習における子どもの学習意欲を維持するとともに、家庭学習の支援を目的に、全ての園児・児童・生徒に課題図書を配布します。また、家庭学習用教材を全ての児童・生徒に配布します。

(4) ブックスタート事業の継続支援 1万4千円 **一部補正予算**

生後7～8か月の乳児を対象に実施しているブックスタート事業を継続し、家庭における子育て支援につなげていくため、対象家庭に郵送により絵本のプレゼントを継続します。